

01	A	B	C	D	E
02	A	B	C	D	E
03	A	B	C	D	E
04	A	B	C	D	E
05	A	B	C	D	E
06	A	B	C	D	E
07	A	B	C	D	E
08	A	B	C	D	E
09	A	B	C	D	E
10	A	B	C	D	E
11	A	B	C	D	E
12	A	B	C	D	E
13	A	B	C	D	E

14	A	B	C	D	E
15	A	B	C	D	E
16	A	B	C	D	E
17	A	B	C	D	E
18	A	B	C	D	E
19	A	B	C	D	E
20	A	B	C	D	E
21	A	B	C	D	E
22	A	B	C	D	E
23	A	B	C	D	E
24	A	B	C	D	E
25	A	B	C	D	E
26	A	B	C	D	E

27	A	B	C	D	E
28	A	B	C	D	E
29	A	B	C	D	E
30	A	B	C	D	E
31	A	B	C	D	E
32	A	B	C	D	E
33	A	B	C	D	E
34	A	B	C	D	E
35	A	B	C	D	E
36	A	B	C	D	E
37	A	B	C	D	E
38	A	B	C	D	E
39	A	B	C	D	E

PRACTICE QUESTIONS

OceanBase

OBAJ4

OBCA V4 Exam 日本語バージョン

EDITION

Demo

QUESTIONS

9

ISSUED

September 4, 2026

Before you begin

What this is

9 practice questions for OceanBase OBAJ4 , each with its answer key and an explanation. Answer a question before you read its key — the explanation is worth more once you have committed.

If something looks wrong

Send us three things and we will check it:

- the exam code, OBAJ4
- the question number
- the email address on your order

Write to **support@mometrix.net**. We reply within one business day.

Licence

This file is licensed to one person. Sharing or republishing it, in whole or in part, ends that licence.

QUESTION 1

SINGLE CHOICE

OceanBaseデータベースのクラスタ構成に関する記述として、正しいものはどれですか。

- ☐ A OceanBaseクラスタは、単一のZoneのみで構成する必要がある
- ☒ B OceanBaseクラスタは、複数のZoneにまたがってデプロイすることができ、デフォルトで3つのレプリカを持つ
- ☐ C OceanBaseクラスタ内の各サーバーは、必ず同じハードウェアスペックである必要がある
- ☐ D OceanBaseクラスタは、リレーショナルデータベースの機能を持たない

ANSWER B

WHY OceanBaseクラスタは複数のZoneに分散してデプロイすることが可能で、可用性と耐障害性を確保するためにデフォルトで各パーティションが3つのレプリカ（3つのZoneに配置）を持つ設計になっています。単一Zoneのみの構成も可能ですが、HAの観点からはマルチZone構成が推奨されます。

QUESTION 2

SINGLE CHOICE

OceanBaseのテナントにおける「Unit」の説明として、最も適切なものはどれですか。

- ☐ A テナントが使用する物理サーバーの総数を表す単位
- ☐ B テナント内のテーブルスキーマを定義する論理構造
- ☒ C テナントのリソース（CPU、メモリ、ディスクなど）を割り当てる最小単位で、通常は1台のOBServer内の1つのリソースセットに対応する
- ☐ D ネットワーク帯域幅を管理する設定項目

ANSWER C

WHY OceanBaseにおける「Unit」は、テナントに割り当てるリソース（CPU、メモリ、ログディスク等）の最小単位です。1つのUnitは通常、1台のOBServerサーバー内の特定のリソースセットに対応します。テナントは複数のUnitを異なるZone/サーバーに配置することで、可用性を高めます。

QUESTION 3

SINGLE CHOICE

OceanBaseのマルチテナント機能に関する記述として、正しいものはどれですか。

- ☒ A OceanBaseでは、1つのクラスタ内で複数の独立したテナントを作成でき、各テナントは専用のリソースと独立したデータベースオブジェクトを持つことができる
- ☐ B テナント機能はクラスタ間でのデータ移行専用であり、単一クラスタ内では使用できない
- ☐ C OceanBaseのテナントは、リソースを共有せずにハードウェアを完全に分離する必要がある
- ☐ D テナントは、リソース使用量を制御できない固定サイズの割り当てとなる

ANSWER A

WHY OceanBaseはマルチテナントアーキテクチャを採用しており、1つのクラスタ内に複数の独立したテナントを作成できます。各テナントは専用のUnit（リソースユニット）を持ち、データベース、テーブル、ユーザーなどのオブジェクトを他のテナントと独立して管理できます。リソースの分離と共有を柔軟に設定できます。

QUESTION 4

SINGLE CHOICE

OceanBaseの分散アーキテクチャにおけるデータの一貫性確保に関する記述として、正しいものはどれですか。

- ☒ A OceanBaseは、Paxosプロトコルを使用して、レプリカ間のデータ同期とリーダー選出を行い、強い一貫性を保証する
- ☐ B OceanBaseは結果整合性（Eventual Consistency）のみをサポートする
- ☐ C OceanBaseのレプリケーションは非同期で行われ、コミット時の整合性は保証されない
- ☐ D OceanBaseでは単一レプリカ構成のみがサポートされる

ANSWER A

WHY OceanBaseはPaxosコンセンサスプロトコルを活用して、複数レプリカ間でのデータ同期とリーダー選出を行います。これにより、強い一貫性（Strong Consistency）が保証され、コミット時にすべてのレプリカの状態が整合します。多数派書き込み（Quorum）の原則に基づき、耐障害性も確保されています。

QUESTION 5 SINGLE CHOICE

OceanBaseのパーティション機能に関する記述として、正しいものはどれですか。

- ☐ A OceanBaseのパーティションは、常に手動で作成する必要があり、自動パーティション機能は存在しない
- ☐ B OceanBaseはパーティショニングをサポートしていない
- ☒ C OceanBaseでは、テーブルを複数のパーティションに分割でき、各パーティションは異なるZoneやサーバーに分散配置される
- ☐ D パーティションは読み取り専用のみで、書き込みはサポートされない

ANSWER C

WHY OceanBaseは自動/手動でのパーティショニングをサポートしており、テーブルを複数のパーティションに分割できます。各パーティションはクラスタ内の異なるZoneやOBServerに分散配置され、パフォーマンスと耐障害性を向上させます。パーティション間の負荷分散も自動で行われます。

QUESTION 6 MULTIPLE CHOICE

OceanBaseクラスタの高可用性に関する以下の記述のうち、正しいものをすべて選択してください。(Choose two.)

- ☒ A Zone障害時には、リーダー選出プロトコルにより自動的にフェイルオーバーが行われる
- ☐ B OBServerの障害時には、そのサーバー上のテナントUnitは利用不可となる
- ☒ C マルチZone構成により、単一Zone障害時にもサービスは継続可能
- ☐ D OceanBaseは障害復旧のために、必ず手動での介入が必要となる

ANSWER A - C

WHY OceanBaseでは、Paxosプロトコルによるリーダー選出でZone障害時に自動フェイルオーバーが行われます（A正解）。マルチZone構成で多数派が生存していれば、単一Zone障害でもサービスは継続します（C正解）。Bは誤りで、Unitは複数のZoneに分散配置可能なので、他ZoneのUnitでサービスが継続します。Dは誤りで、OceanBaseは自動フェイルオーバー機能を提供します。

QUESTION 7 SINGLE CHOICE

OceanBaseのSQL互換性に関する記述として、正しいものはどれですか。

- ☐ A OceanBaseはMySQLプロトコルのみをサポートする
- ☐ B OceanBaseはOracleプロトコルのみをサポートする
- ☒ C OceanBaseはMySQLおよびOracle両方のプロトコルとSQL構文を高い互換性でサポートしており、用途に応じて選択できる
- ☐ D OceanBaseはSQLを一切サポートしない

ANSWER C

WHY OceanBaseは「マルチモデル・マルチプロトコル」を実現しており、MySQLモードとOracleモードの両方をサポートしています。テナント作成時にモードを選択し、それぞれのSQL構文やプロトコル（MySQL 5.7/8.0プロトコルやOracle PL/SQL）に高い互換性でアクセスできます。

QUESTION 8 SINGLE CHOICE

OceanBaseクラスタにおける「Zone」と「OBServer」の関係について、正しい記述はどれですか。

- ☐ A ZoneとOBServerは同じ概念を指す
- ☒ B OBServerはOceanBaseのデータベースプロセスを実行するサーバー（プロセス）であり、複数のOBServerを1つのZoneにまとめることで、可用性のための論理的なグループを形成する
- ☐ C Zoneはクライアントからの接続を受け付けるインターフェースのみを指す
- ☐ D OBServerはクラスタ全体で1つだけ存在する

ANSWER B

WHY OBServerはOceanBaseのデータベースプロセスを実行する物理/仮想サーバー上のデーモンプロセスです。Zoneは複数のOBServerをグループ化する論理的な単位であり、通常は1つのデータセンターに対応します。各Zone内に複数のOBServerを配置することで、スケールアウトとHAを実現します。

QUESTION 9

MULTIPLE CHOICE

OceanBaseのデータバックアップおよびリカバリに関する記述のうち、正しいものをすべて選択してください。（Choose two.）

- ☒ **A** OceanBaseはクラスタレベルでの物理バックアップをサポートしており、ログアーカイブとデータバックアップを組み合わせたポイントインタイムリカバリが可能
- ☐ **B** OceanBaseにはバックアップ機能が存在しないため、外部ツールを使用する必要がある
- ☒ **C** OceanBaseはテナント単位でのバックアップとリストアをサポートしている
- ☐ **D** OceanBaseのバックアップは、稼働中のクラスタでは実行できない

ANSWER A - C

WHY OceanBaseはクラスタレベルおよびテナントレベルでのバックアップをサポートしています（A、C正解）。物理バックアップ、増分バックアップ、ログアーカイブによるポイントインタイムリカバリが可能です。Bは誤りで、OceanBaseはバックアップ機能を内蔵しています。Dは誤りで、稼働中クラスタでのオンラインバックアップが可能です。